

第9回  
テーマ

# 図工のミカタ

～ 子どもへの題材の手渡し方 ～

日時

2025年2月11日(火・祝)  
13:00～16:30

参加費

500円(税込)

会場

スペースアルファ三宮  
兵庫県神戸市中央区三宮町1-9-1  
三宮センタープラザ東館6F

定員

先着40名

## タイムスケジュール

- 12:30 受付
- 13:00 はじめに
- 13:05 イントロダクション  
趣旨説明
- 13:15 ワークショップ ※どちらか選択  
① 中学年の授業動画を見て考えてみよう  
(古家 美和)  
② 高学年の授業動画を見て考えてみよう  
(森本 睦)
- 14:45 休憩
- 14:55 ワークショップまとめ  
ワークショップのまとめを全体で交流し振り返る
- 15:15 リフレクション
- 16:25 おわりに

## ゲストスピーカー

横内 克之

東京学芸大学 講師  
元 東京都図画工作研究会 理事長

## ワークショップ講師

古家 美和

兵庫教育大学附属小学校 教諭

森本 睦

神戸市立伊川谷小学校 教諭

## コーディネーター

山田 芳明

鳴門教育大学 教授

お申込みについては、裏面をご覧ください。



心が動く、その先へ。

日本文教出版

※ 本セミナーは、「教科書発行者行動規範」に則り、開催いたします。

# 図工の ミカタとは？

毎回、定員を超える先生方にお集まりいただいている本セミナーは、各プログラムを通して、図工のミカタ(見方)を皆さんと一緒に考えていきます。

今回のテーマは「子どもへの題材の手渡し方」です。

ワークショップでは、実際の授業動画を見ながら題材を子どもたちに手渡すための工夫や手渡し時には何が必要かについて考えていきます。その後のまとめでは、2つのワークショップで話し合った参加者どうしの気づきや学びを交流していきます。そして最後に、ゲストの横内克之先生のお話をお聞きすることで、皆さまの学びを深めていければと考えています。

何かをつくることが目的ではなく、活動を通して、忘れかけていた大事な視点を再認識できる場になれば幸いです。

本セミナーを通して、私たちが図工のミカタ(味方)になれる事を願っております。

## ワークショップ内容

ワークショップでは授業動画を見ながら、題材を子どもたちに手渡していくための工夫や手渡し方などについて考えます。

### ① 中学年の授業動画を見て考えてみよう (造形遊びをする活動)

古家 美和 兵庫教育大学附属小学校 教諭

### ② 高学年の授業動画を見て考えてみよう (絵に表す活動)

森本 睦 神戸市立伊川谷小学校 教諭

※①か②のどちらか1つにご参加いただけます。

※各ワークショップの定員は20名です。

申込状況によりご希望に添えない場合がございます。

あらかじめご容赦ください。

お申込み  
締切り

2025年  
2月4日火  
17:00

お申込み  
方法

Step 1

右記、二次元コードもしくはURLより弊社ウェブサイトのお申込みページにアクセスください。

<https://www.nichibun-g.co.jp/seminar/>



Step 2

お申込みページにてご案内いたします Peatix(外部サイト)に遷移し、必要な情報をご入力の上、参加費をお支払いください。

協賛

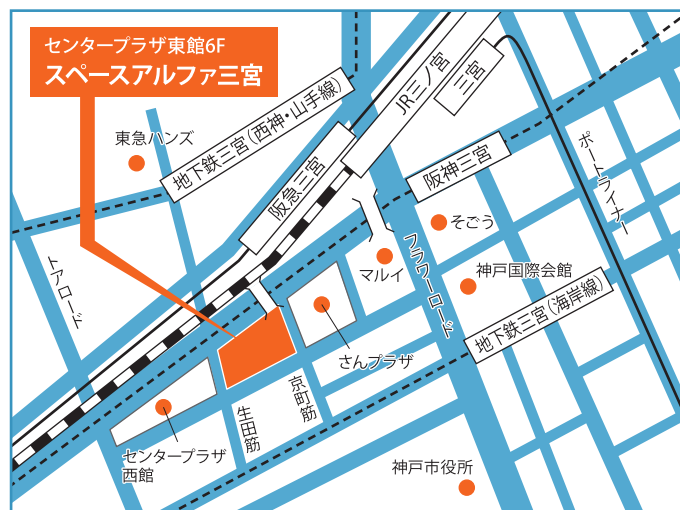


お問い合わせ先

担当 日本文教出版株式会社 長谷 勇治 hase@nichibun-g.co.jp

日本文教出版株式会社

## 会場地図



### スペースアルファ三宮

〒650-0021 兵庫県神戸市中央区三宮町1-9-1 三宮センタープラザ東館6F

●JR、阪急、阪神、ポートライナー、神戸市営地下鉄各線  
「三宮駅」より徒歩5分